

2024年3月7日

一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会  
株式会社プライムアシスタンス  
損害保険ジャパン株式会社

## 自動運転モビリティの事故・トラブルを想定した実証実験を実施します

### 1. 背景・目的

一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会（所在：東京都新宿区、理事長：伊藤 滋、以下「環境改善委員会」）は、2020年度から西新宿エリアをフィールドに自動運転モビリティの運行（以下、「本プロジェクト」）に取り組んでいます。本プロジェクトは、「西新宿エリアの魅力を高める新たなモビリティ」の走行を通じて、西新宿に多様な人を呼び込み、エリア内の回遊性向上や滞在促進により、まちの活性化へ貢献しています。将来的には安心・安全な自動運転サービスの導入を目指す一方で、予期せぬ事態に備えた体制や準備が必要不可欠となります。

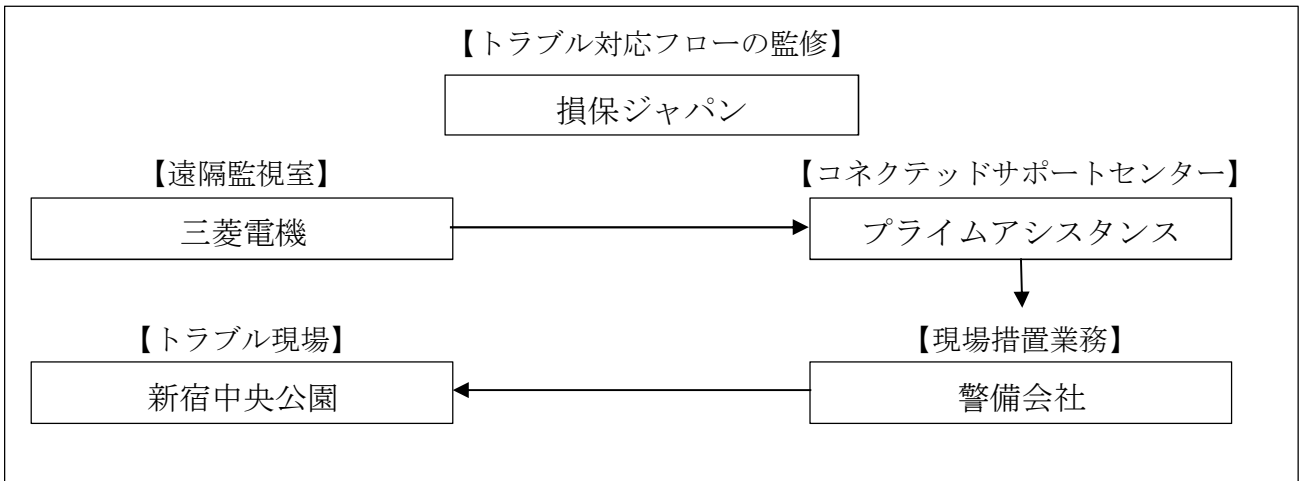
コンソーシアムの一社である損害保険ジャパン株式会社（所在：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）と株式会社プライムアシスタンス（所在：東京都中野区、代表取締役社長執行役員：大倉 岳、以下「プライムアシスタンス」）は、2018年にコネクテッドサポートセンターを開設<sup>\*</sup>し、自動運転社会における事故・トラブルの対応を検討してきました。環境改善委員会は、両社の持つノウハウを活用した実証実験を行うことで、自動運転社会を支えるためのサービス体制を構築し、自動運転が導入できるまちづくりを実現します。

### 2. 実証実験の概要

環境改善委員会が今年度主催する走行に合わせて、損保ジャパン、プライムアシスタンスを中心に警備会社等と連携し、自動運転車両がトラブルにあった場合のシミュレーションを実施する実証実験を行います。

実施日	2024年3月12日
実施場所	新宿中央公園 水の広場
想定トラブル	西新宿地域で運行中の自動運転車両が、横を並走していた自転車と接触。
対象車両	JPN TAXI 車両をベースに開発した自動運転車両・1台 (自動運転レベル2・セーフティドライバー乗車)
実施内容 (予定)	コネクテッドサポートセンター（中野坂上）からのトラブルサポート ・運行管制システム画面を活用したオペレーション対応 ・警備会社による現場措置業務の実施 ・レッカー会社による自動運転車両の積載

## ■体制図



### 3. 本プロジェクトに参画する事業者等の役割分担

	事業者の名称	役割
主催者	環境改善委員会	全体統括、関係機関協議
監修者	損保ジャパン	トラブル対応のフロー検討
実施者	プライムアシスタンス	トラブルサポート（運行管制システムを活用した対応）
	三菱電機	遠隔監視デモンストレーション
	警備会社	現場措置業務の実施（お客さまおよび車両の安全確保）
	レッカー会社	自動運転車両の積載

<本内容に関するお問い合わせ先>

株式会社プライムアシスタンス

担当者：ビジネス開発部 次世代モビリティ戦略室 新出（ニイデ）

TEL：03-5365-1877

MAIL：10\_businessdevelop\_Advanced\_Mobility@prime-as.co.jp

※【リリース】自動運転車の事故トラブル対応サービス研究拠点「コネクテッドサポートセンター」の開設と自動運転車による実証実験の実施

[https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2018/20180928\\_1.pdf](https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2018/20180928_1.pdf)

以上